

事業所名

放課後等デイサービス事業所さっずるーむクローバー

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

6年

12

月

18

日

法人（事業所）理念		（法人理念） 私たちは、誰もが一人の人間としての尊厳に満ち、社会の一員として、その人らしく、豊かでやりがいのある人生を送れるよう支援します。						
支援方針		一人ひとりの幸せを願い、心を込めて、お子さまの発達や特性に配慮した居場所づくりを提供します。 「勇気・愛情・信頼・希望」の心を大切に、一人ひとりの思いに寄り添います。  🌀クローバーのめあて🌀 「あいさつ」 ・元気よく、あいさつをしましょう 「ふあふわことば」 ・言われてうれしいことばで話しましょう 「あとかたづけ」 ・使ったあそび道具をかたづけてから、次のあそびをしましょう。 ・帰る10分前に、帰る準備をしましょう。						
営業時間		10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	季節を感じられる活動を楽しみ、おやつ作りでは衛生面に配慮し、食育に取り組みます。						
	運動・感覚	多彩な運動プログラムで体の発達を促し、筋力の強化を図ります。						
	認知・行動	五感を刺激したり、達成感を味わうことのできる活動を行います。						
	言語 コミュニケーション	文字や数字と親しんだり、友達や職員と対話を楽しむ活動を積極的に行います。						
	人間関係 社会性	活動を通して挨拶やルール、マナーを身につけ、いろいろな友達と一緒に活動を楽しみます。						
家族支援		定期的な面談（半年に1回）や事業所参観日を実施します。 お困りごとや不安に寄り添い、お話を伺います。 ニーズに応じて、送迎支援・延長支援の調整をします。 地域での余暇活動やイベント、お勉強会や専門機関からの案内などの情報提供をします。			移行支援		地域での活動やいろいろな人たちと交流することで、経験を増やしたり社会性を学びます。 活動を通して社会資源の活用、活動ボランティアの方によるプログラム、地域の方との活動などを行い、交流をします。 地域のイベント、地域の中での社会体験、などに積極的に参加します。 地域住民や行政等と一緒に避難訓練を行います。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所と定期的に面談を行い、情報共有をします。 必要に応じて行政、学校、医療機関や専門機関等と連携を図ります。 地域事業所の運営推進会議や地域における放課後等デイサービス事業所情報交換会に参加し、情報共有をします。			職員の質の向上		一日複数回のスタッフミーティングを行い、活動及び支援の振り返りをします。 毎月、事業所会議や各種委員会等を行い、事業所全体のことから個別支援について話し合いをします。 オンライン研修、集合研修に積極的に参加します。 外部講師の方による研修会を実施します。	
主な行事等		（春）春ドライブ、こどもの日お茶会、（夏）夏ドライブ、火災避難訓練、おつきみお茶会、 （秋）秋ドライブ、ハロウィン、水害避難訓練、クリスマス、年越し、（冬）初詣、まめまき、地震訓練、ひなまつりお茶会						